



2020年10月8日

東日本旅客鉄道株式会社

総合防災訓練の実施について

- JR東日本では、本社・首都圏支社等において10月19日に総合防災訓練を実施します。
- 都心南部を震源とするM7.3の地震を想定し、情報収集等の初動対応訓練を本社、支社および現業機関が連携して実施します。
- 以下の内容を中心に訓練を行います。
 - ・ 対策本部の設置・運営訓練
 - ・ 安否確認訓練
 - ・ 非常参集訓練
 - ・ 実動訓練（救助・救命訓練、避難誘導訓練、初期消火訓練等）
- ヘリコプターを用いた上空からの情報収集を実施します。
- 新型コロナウイルス感染症対策を行った上で訓練を行います。

1 日程

2020年10月19日（月）

2 訓練の想定

7時00分に都心南部を震源とするM7.3の地震が発生したという想定で行います。

3 主な訓練内容

(1) 対策本部の設置・運営訓練

発災直後、本社および各支社等において対策本部を設置し、情報収集・集約訓練を行います。首都圏支社等においては、本社対策本部と支社対策本部との間で、TV会議システム等を活用し、被災状況等の情報共有を行います。情報収集の手段の1つとしてヘリコプターを用いて上空から被災状況を確認する訓練も行います。

(2) 安否確認訓練

社員およびその家族の安否確認訓練を実施します。

(3) 非常参集訓練

社員が勤務箇所や最寄り駅等の予め定められた箇所へ非常参集を行います。

(4) 救助・救命等の実動訓練

駅を中心とした現業機関においては、お客さまの避難誘導、救助救命、初期消火等の実動訓練等を実施します。また、一部自治体等と連携した訓練も実施します。

4 その他の支社の訓練

各支社管内で大地震発生を想定した訓練を行います。一部の箇所では、津波を想定した訓練や実際の車両を用いた列車脱線復旧訓練を行います。

2020年度総合防災訓練の主な実施箇所

支社	実施箇所	日時	参加予定人数	訓練	訓練内容
本社	本社ビル	10月19日(月) 7:00~13:00	約1,500人	安否確認訓練 非常参集訓練 対策本部設置・運営訓練 情報伝達訓練	都心南部を震源とするM7.3の地震発生を想定し、社員および家族の安否確認訓練、非常参集訓練、本社対策本部設置・運営訓練、情報伝達訓練を実施します。なお、情報伝達訓練については、支社等と連動した訓練を行います。情報収集の1つとしてヘリコプターを用いて上空から被災状況を確認する訓練も行います。新型コロナウイルス感染症対策として、Webでの対策会議を実施いたします。
新幹線 統括本部	本社ビル 各新幹線沿線	10月19日(月) 7:00~13:00	約400人	安否確認訓練 非常参集訓練 対策本部設置・運営訓練 情報伝達訓練	都心南部を震源とするM7.3の地震発生を想定し、社員および家族の安否確認訓練、非常参集訓練、新幹線統括本部対策本部設置・運営訓練、情報伝達訓練を実施します。なお、情報伝達訓練は、本社と現業機関と連動した訓練を行います。
東京	東京支社管内	10月19日(月) 7:00~13:00	約2,000人	安否確認訓練 非常参集訓練 対策本部設置・運営訓練 情報伝達訓練	都心南部を震源とするM7.3の地震発生を想定し、社員および家族の安否確認訓練、非常参集訓練、支社対策本部設置・運営訓練、情報伝達訓練を実施します。なお、情報伝達訓練は、本社と現業機関と連動した訓練を行います。
	東京・品川・新宿・ 上野・松戸の各地区	10月19日(月) 7:00~13:00	約100人	安否確認訓練 非常参集訓練 避難誘導訓練 各設備対応訓練	大地震や火災が発生したことを想定し、安否確認訓練や非常参集訓練、各社員の役割や行動を職場内で議論する机上訓練や、実際に行動し確認する実動訓練を実施します。また、災害備蓄品や非常用発電機、衛星携帯電話の動作確認等を行います。
横浜	横浜支社管内	10月19日(月) 7:00~13:00	約2,000人	安否確認訓練 非常参集訓練 対策本部設置・運営訓練 情報伝達訓練 船舶による社員派遣訓練	都心南部を震源とするM7.3の地震発生を想定し、社員および家族の安否確認訓練、非常参集訓練、支社対策本部設置・運営訓練、情報伝達訓練を実施します。また、すべての陸上交通機関や主要幹線道路が壊滅的被害を受け寸断された場合に備え、横浜支社から東京支社への船舶による社員派遣訓練を行います。
八王子	八王子支社管内	10月19日(月) 7:00~13:00	約2,000人	安否確認訓練 非常参集訓練 対策本部設置・運営訓練 情報伝達訓練 初期消火訓練 火災通報訓練 避難誘導訓練	都心南部を震源とするM7.3の地震発生を想定し、社員および家族の安否確認訓練、非常参集訓練、支社対策本部設置・運営訓練、情報伝達訓練を実施します。なお、情報伝達訓練は、本社と現業機関と連動した訓練を行います。山梨総合事務所においては、地震により火災が発生したことを想定し、スモークマシンを使用し、社員およびグループ会社と合同で初期消火、火災通報、避難誘導訓練を消防協力のもと実施します。
大宮	大宮支社管内	10月19日(月) 7:00~13:00	約800人	安否確認訓練 非常参集訓練 対策本部設置・運営訓練 情報伝達訓練 避難誘導訓練	都心南部を震源とするM7.3の地震発生を想定し、社員および家族の安否確認訓練、非常参集訓練、支社対策本部設置・運営訓練、情報伝達訓練を実施します。なお、情報伝達訓練は、本社と現業機関と連動した訓練を行います。さいたま新都心駅においては、地震により停電が発生し、さいたまスーパーアリーナへ向かう車いすご利用のお客さまや目や耳のご不自由なお客さまが多数いらっしゃるという想定のもと、他駅、地区センターおよび支社対策本部から社員を派遣した避難誘導訓練を実施します。
高崎	高崎支社管内	10月19日(月) 7:00~13:00	約1000人	安否確認訓練 非常参集訓練 対策本部設置・運営訓練 情報伝達訓練 避難誘導訓練	都心南部を震源とするM7.3の地震発生を想定し、社員および家族の安否確認訓練、非常参集訓練、支社対策本部設置・運営訓練、情報伝達訓練を実施します。なお、情報伝達訓練は、本社と現業機関と連動した訓練を行います。熊谷地区においては、地震により高崎線熊谷～行田駅間で列車が緊急停車し、地震の影響により軌道変位が発生し自力運転が出来ず、車内に怪我人および体調不良のお客さまが発生した想定のもと、現地対策本部設置訓練および支社対策本部と連携した訓練を実施します。
水戸	水戸支社管内	10月19日(月) 7:00~12:00	約450人	安否確認訓練 非常参集訓練 支社対策本部設置・運営訓練 地区対策本部設置・運営訓練 情報伝達訓練 避難誘導訓練	太平洋沿岸部を震源とする震度6強の地震を想定し、社員および家族の安否確認訓練、非常参集訓練、支社・地区対策本部設置・運営訓練、情報伝達訓練を実施します。いわき地区においては被災時に十分な本部運営を行うため、常磐線「広野～ヴァレージ駅間」で実際の車両を停車させ、限られた環境下での避難誘導訓練を実施します。土浦、水戸地区においては、避難場所までの経路を確認する避難誘導訓練も実施します。
千葉	千葉支社管内	10月19日(月) 7:00~13:00	約900人	安否確認訓練 非常参集訓練 対策本部設置・運営訓練 情報伝達訓練	都心南部を震源とするM7.3の地震発生を想定し、社員および家族の安否確認訓練、非常参集訓練、支社対策本部設置・運営訓練、情報伝達訓練を実施します。なお、情報伝達訓練は、本社と現業機関と連動し、現業機関では衛星携帯電話等を活かし、情報を伝達する訓練も行います。
仙台	仙台支社管内	10月2日(金) 8:00~12:00	約300人	安否確認訓練 非常参集訓練 対策本部設置・運営訓練 情報伝達訓練	宮城県沖を震源とする震度6弱の地震が発生し、津波注意報が発表され仙台支社管内で被害があり、広範囲で運転中止となったことを想定し、社員および家族の安否確認訓練、非常参集訓練、初動対応マニュアルに基づいた訓練、支社対策本部設置・運営訓練、情報伝達訓練を実施しました。また、各種訓練にあわせて災害用備蓄品等の確認を行いました。
	郡山、会津若松、 仙台、古川、山形の 各地区	10月2日(金) 時間は各地区 により異なる	約500人	机上訓練・実動訓練 情報提供訓練 避難誘導訓練	震災による被害を想定し、各社員の役割や行動を職場内で議論する机上訓練や、実際に行動し確認する実動訓練を実施しました。また、一部の駅においては、駅構内から緊急避難所まで、緊急避難所から一時滞在場所までのお客さまの避難誘導訓練を行うほか、災害用備蓄品の取扱いや救護訓練等を実施しました。
盛岡	盛岡支社管内	10月19日(月) 7:00~12:00	約400人	安否確認訓練 非常参集訓練 対策本部設置・運営訓練	青森県太平洋沖を震源とする震度6強の地震発生を想定し、社員および家族の安否確認訓練、非常参集訓練、支社対策本部設置・運営訓練、情報伝達訓練を実施し、あわせて災害用備蓄品の確認等を行います。また、自衛消防隊による実動訓練も行います。
	青森、八戸、一ノ関 の 各地区	10月19日(月) 9:00~12:00	約300人	安否確認訓練 非常参集訓練 対策本部設置・運営訓練 情報伝達訓練 救助・救命訓練 列車脱線復旧訓練 避難誘導訓練	駅構内で負傷されたお客さまの避難誘導訓練および消防署による心肺蘇生訓練を実施するほか、実際の車両を用いた避難誘導訓練等を行います。また、非常用発電機の使用や照明器具の動作確認訓練等を実施します。
	北上地区	10月15日(木) 8:50~12:00			
	盛岡地区	11月11日 (水) 9:00~12:00			
秋田	秋田支社管内	10月30日(金) 7:00~12:00	約600人	安否確認訓練 非常参集訓練 対策本部設置・運営訓練 情報伝達訓練 救助・救命訓練 列車脱線復旧訓練 避難誘導訓練	秋田県沖を震源とする震度7の地震発生を想定し、社員および家族の安否確認訓練、非常参集訓練、支社対策本部設置・運営訓練、情報伝達訓練を実施します。また、あわせて災害発生時の初動対応マニュアル、災害用備蓄品の確認等を行います。秋田総合センター構内においては、消防署と連携したお客さま救助や列車脱線復旧訓練等の実動訓練を実施します。
新潟	新潟支社管内	9月1日(火) 8:00~12:00	約2600人	安否確認訓練 非常参集訓練 対策本部設置・運営訓練 情報伝達訓練 避難誘導訓練	新潟支社管内を震源とする震度6強の地震発生を想定し、社員および家族の安否確認訓練、非常参集訓練、支社対策本部設置・運営訓練、情報伝達訓練を実施しました。酒田、長岡、新潟、新潟の各地区においては、現地対策本部の設置・運営訓練、現地対策本部から支社対策本部への情報伝達訓練の他、消防と連携した車いすご利用のお客さまや目の不自由なお客さまの誘導訓練を実施しました。
長野	長野支社管内	9月4日(金) 7:00~10:00	約300人	安否確認訓練 非常参集訓練 対策本部設置・運営訓練 情報伝達訓練 避難誘導訓練 救助・救命訓練 初期消火訓練	長野支社管内北部を中心に震度6弱の地震が発生したと想定し、社員および家族の安否確認訓練、非常参集訓練、支社対策本部設置・運営訓練、情報伝達訓練を実施しました。また、支社ビルを非常電源に切り換え、実際の停電時と同じ環境で訓練を行いました。長野、松本の各地区、小海線営業所においては、支社対策本部と非常用通信設備を用いた情報伝達訓練の他、お客さまの避難誘導訓練、救助・救命訓練、初期消火訓練等を実施しました。